



忍城史跡碑

Historic-Relics Monument of Oshi Castle



忍城と行田町

忍城は室町時代の経済発展に伴い、城郭によって築かれた。天然の足袋の中に、最後に残る城郭の中核部を残すのみならず、平家時代から足袋の産地として発展してきた足袋の産地としての地位を占めています。

足袋の産地としての地位を占める足袋の産地として、足袋の産地として発展してきた足袋の産地としての地位を占めています。

足袋の産地としての地位を占める足袋の産地として、足袋の産地として発展してきた足袋の産地としての地位を占めています。

足袋蔵と行田市の近代化遺産

行田では江戸時代中期から足袋づくりが大変盛んで、幕末の足袋13万3千には年間約5500万疋、全国シェアの約割を生産する足袋一歩のまちとして繁栄してまいりました。

足袋の産地としての地位を占める足袋の産地として、足袋の産地として発展してきた足袋の産地としての地位を占めています。

足袋の産地としての地位を占める足袋の産地として、足袋の産地として発展してきた足袋の産地としての地位を占めています。

V 100m 足袋とくらしの博物館

Museum of Tabi And Daily Life

忍城址・行田市郷土博物館 480m >



足袋蔵歴史のまち

行田市教育委員会

行田市駅前



国道 125 号交差点



忍城史跡碑

Historic-Relics Monument of Oshi Castle

- 1 行田町 稲垣寺遺跡
- 2 忍城十五門之内 東口御門跡
- 3 行田町 東邊 長巻内堀
- 4 大巻御門
- 5 長巻御門
- 6 御本陣跡
- 7 藤主 河津高徳先生 御陣跡
- 8 西本陣跡
- 9 行田子校跡
- 10 忍城跡 忍城跡 中央の土塁跡
- 11 大巻御門
- 12 大巻御門 内堀跡
- 13 忍城十五門之内 西口御門跡
- 14 忍城御門跡
- 15 忍城十五門之内 西口御門跡
- 16 忍城十五門之内 西口御門跡
- 17 忍城十五門之内 西口御門跡
- 18 大巻御門跡
- 19 忍城跡 御本陣跡
- 20 忍城跡 御本陣跡
- 21 忍城跡 長巻御門跡
- 22 忍城跡 御本陣跡
- 23 忍城跡 御本陣跡
- 24 忍城跡 御本陣跡
- 25 忍城十五門之内 西口御門跡
- 26 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 27 忍城十五門之内 西口御門跡
- 28 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 29 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 30 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 31 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 32 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 33 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 34 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 35 忍城十五門之内 西口御門跡
- 36 忍城十五門之内 西口御門跡
- 37 忍城十五門之内 西口御門跡
- 38 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 39 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 40 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 41 忍城十五門之内 西口御門跡
- 42 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 43 忍城十五門之内 西口御門跡
- 44 忍城十五門之内 西口御門跡
- 45 忍城十五門之内 西口御門跡
- 46 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 47 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 48 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 49 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 50 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 51 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 52 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 53 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 54 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 55 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 56 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 57 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 58 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 59 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 60 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 61 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 62 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 63 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 64 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 65 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 66 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 67 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 68 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 69 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 70 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 71 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 72 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 73 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 74 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 75 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 76 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 77 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 78 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 79 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 80 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 81 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 82 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 83 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 84 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 85 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 86 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 87 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 88 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 89 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 90 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 91 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 92 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 93 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 94 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 95 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 96 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 97 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 98 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 99 忍城跡 忍城跡 御本陣跡
- 100 忍城跡 忍城跡 御本陣跡

忍城と行田町

忍城は室町時代の15世紀後半に、成田氏によって築かれました。天然の沼地の中に、島状に隆る高台や自然堤防を巧みに利用して築かれた忍城は、守りやすく攻めにくい要害きつての名城とたたわられていた、と伝えられています。

天正16年(1588)に石田三成らの水攻めを受けた後、忍城は開城、成田氏は去りましたが、寛永16年(1639)に老中阿部忠勝が城主になると、城と城下町の整備が約50年を要して行われ、第三陣地などが構築されて「老中格の城」にふさわしい城構えになりました。そして富士城構えや城郭の南に、町人は東側の行田町に集められました。行田町は、忍十五門の城下町として築かれましたが、明治維新後の明治6年(1873)に、忍城は建物のすべてが取り壊されてしまいました。

現在は本丸跡に行田市郷土博物館と第三陣地が建設され、城址公園として整備されています。

明治六年調製忍城図

忍城史跡碑

行田市教育委員会

足袋蔵ミュージアムの誘導看板とサイン



行田市教育委員会

70m >

日本遺産構成資産
足袋蔵まちづくり
ミュージアム

[行田市日本遺産ガイダンスセンター]
Museum of Tabigura and
Community Development
(日本遺産 蔵めぐりモデルコース)

Musashino Bank's Gyoda Branch
武蔵野銀行行田支店店舗
国登録有形文化財
日本遺産構成資産

100m V

イサミ茶毘工場近辺



日本遺産 足袋蔵のまち行田

Japan Heritage
Guoda Town of Tabigura

蔵めぐりモデルコース
Model Course of Tabigura

行田市の日本遺産ストーリー

平成29年4月28日、行田足袋、足袋蔵など行田市の歴史・文化の魅力をまとめたストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が、埼玉県内初の日本遺産に認定されました。

そのストーリーの根幹は次の通りです。

「京城の城下町行田の裏通りを歩く」と時折ミシンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の意匠「足袋蔵」が姿を現す。行田足袋の始まりは約300年前。武士の奉仕のための職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知られ、幕府期には全国の約8割の足袋を生産するまでに発展した。それと共に明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられていった。今も日本一の足袋蔵地として和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、趣ある景観を形づけている。

足袋蔵と行田市の近代化遺産

日本遺産のストーリーに記されているように、行田市の中心部には、多種多様な足袋蔵、コギリ産地の本風足袋工場、北側一帯だけを蔵造りにした行田独特の店蔵や住宅など、足袋産業関連の近代化遺産が数多く残されています。そしてこれらの近代化遺産の多くが、日本遺産のストーリーを証明する構成資産に認定されています。

市指定文化財の今津印刷所店蔵・主屋・土蔵(今津蔵)、旧沼町信用組合店蔵、国登録有形文化財の十万石ふくさや行田本店店蔵、大海家住宅旧文庫蔵、テレビ番組のロケ地にもなったイサミコーポレーション工場、元市長宅を再活用したCafé開業、2階に「行田市日本遺産ガイドセンター」が設けられている足袋蔵まちづくりミュージアムなど、魅力的な日本遺産の構成資産を、ぜひ蔵めぐりして観てください。

今津印刷所店蔵・主屋・土蔵

十万石ふくさや行田本店店蔵

Café開業・足袋蔵ギャラリー門
パン工房AURA・クチキ建築設計事務所・土蔵

足袋蔵まちづくりミュージアム

イサミコーポレーションスクール工場
事務所・土蔵・モルタル蔵

日本遺産

和装文化の足元を支え続ける

足袋蔵歴史のまち行田



清善寺前



城史跡碑

anc-Relics Monument of Oshi Castle

城史跡碑
忍城史跡碑は、忍城の歴史を伝える重要な文化財として、平成25年に設置されました。忍城の歴史を伝える重要な文化財として、平成25年に設置されました。

足袋蔵歴史のまち

Town of Tabigira

蔵めぐりモデルコース
足袋蔵歴史のまちの歴史を伝える重要な文化財として、平成25年に設置されました。

忍城史跡碑 / 足袋蔵歴史のまち

行田市教育委員会

孝子蔵



<p>足袋蔵歴史のまち</p> <p>しんだな 新店通り</p>	<p>この鍵の手に曲がった通りは、忍城に攻め込め敵の進行を遅らせ、先の見通せない曲がり角で迎え撃てるようにつくられた城下町特有の通りです。江戸時代にはこの通りを境に、東側が町人町、西側が武家町と身分によって住む場所が分けられていました。なお、通りの名前は、この看板の場所の北側付近が新店と呼ばれていたことに由来すると伝えられています。</p> <p>平成24年3月 行田市教育委員会</p>	<p>孝子蔵</p>	<p>この、間口4間・奥行25間の大谷石の石蔵は、「孝子足袋」の商標で知られた大木末吉商店が、昭和26年に城下町特有の細長い敷地の一番奥に建てた、小型ですが均整のとれた足袋蔵です。木材不足から戦後行田では、こうした大谷石の足袋蔵が多く建てられました。主柱を持たずに大谷石を積み上げて壁を造り、その上に屋根を乗せているのが特徴で、窓の引き戸も大谷石です。</p> <p><small>行田市教育委員会 足袋蔵歴史のまち 孝子蔵 解説文</small></p>
--------------------------------------	---	------------	--

行田市地図 秩父線行田市駅～国道 125 号線～JR 行田駅

